

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	マニュアル・勉強会等で身体拘束を行わないように取り組んでいるが、実際にホーム内で起こった事例についての勉強会等が持っていない。	事故・ヒヤリハット等があった場合は、随時職員間で話し合い理解を深め、意見を出し合い身体拘束・虐待をしないケアに努める。	ヒヤリハット・事故報告書は3日以内に提出し、1週間以内にミニ・カンファレンス等を持つ。また、月1回の会議にて徹底する。	3ヶ月
2	1	スタッフルームに掲示する事によって、理念に毎日目を通していたが、浸透を図る取り組みがなされていなかった。	理念についての話し合いや研修をもつ。	年2回、理念にむけた話し合い・研修をもつ。	12ヶ月
3	17	グループホーム独自の、災害訓練が行われていない。	グループホーム独自の、避難訓練を行う。	マニュアルを作成し、昼夜想定 of 避難訓練を年2回行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。